

スモールコアプロジェクト 活動最終報告書 匂むすび

(企画)

匂むすび×Tottori mama's「匂むすび畑の野菜オーナーになろう！」

(内容)

このイベントに応募してくださったお子さんに匂むすびの畑の中から家庭ごとにそれぞれの畝を用意する。そこに参加者の方が選択肢の中から選んだ二種類の野菜と一緒に定植する。その後も世話や収穫を一緒に行って、最終的には収穫した野菜を持ち帰ってもらう。基本的には匂むすびが野菜の世話をし、この企画の進行期間のうち計5・6回ほど参加者の方には世話や収穫に来てもらう。

(目的)

子供たちに、普段食卓に並んでいる野菜がどのように成長しているのか、実際に自分で体験することで知ってもらうこと。また、実際に農作業をして自分で育てた野菜を収穫することで達成感を感じてもらうこと。親子で一つの体験を一緒にする事で家族での思い出を増やしてもらうこと。

(活動結果)

- ・4月30日 応募してくださった3組5人のお子さんと一緒に、選んでいただいた野菜の苗の定植を行った。
- ・5月～6月 各家庭別に3～4回ずつ圃場に来ていただき、管理作業を一緒に行った。誘引や追肥をしてもらい、野菜の育て方を実際に体感してもらった。また、少しずつ苗が大きくなっていく様子を自分の目で確かめてもらえた。
- ・6月～7月 各家庭が選んだ野菜の成長状態に合わせて3回ずつほど収穫体験に来てもらった。子供たちは自分で植えた野菜の収穫を自分ですることができ、喜んでくださった。
- ・圃場に来てもらう回数を制限した代わりに、毎週土曜日に野菜の成長を写真に撮り、公式ラインで参加者に共有をした。
- ・調理する際の参考にしてほしいという思いから、選んでいただいた野菜のレシピを作成し、収穫体験の際に参加者に配布した。実際にレシピの料理を作ってくくださった参加者の方もいた。



写真① お子さんと野菜の誘引をする様子



写真② お子さんと野菜の追肥をする様子

(追加の活動)

・2023年1月13日

ママズさんとの追加のイベントとして「旬むすび×Tottori mama's お餅つき&今夜のおかずを作ろう」を行った。例年 Tottori mama's さんが新年会として開催しているお餅つきに今年は旬むすびのじゃがいもを使った料理教室も加えた形でイベントを開催した。

子供たちに野菜を通して農業に興味をもってもらおうというテーマは同じで、今回は野菜を調理することに視点をおいた内容にした。また、平日に開催することで未就学児のお子さんを持つお母さん方もターゲットにした。

「今夜のおかずの足しにしてもらう」というテーマのもと、じゃがいもをポテトサラダに調

理した。未就学児が多かったが、お母さんたちと一緒に具材を切る、蒸したじゃがいもをつぶすなどの作業ができ、自分たちの手で野菜を調理するという体験につなげることができた。



写真③ お子さんとポテトサラダの具材を切る様子



写真④ ママさんたちとポテトサラダの具材を切る様子



写真⑤ お子さんと蒸したじゃがいもをつぶす様子

(反省点・改善点)

・冬野菜でも野菜オーナーを開催したいと考えていたが、Tottori mama'sさんとスケジュールが合わず、開催に至らなかった。

→もう少し余裕を持って計画をする。野菜を育てるスケジュールが曖昧で具体的な日程を匂むすび側から提示できないことが多いので、畑の年間スケジュールを作成することである程度の計画性をもって活動を進めていきたい。

・宣伝活動が足りず、参加人数が予定よりも少なかった。

→SNSの更新頻度などをあげ、広報活動にも力を入れていく。

(今後の展望)

・野菜オーナーのイベントは続けていきたいが、他にも違った形で野菜を届けられるようなイベントを計画していきたい。例えば、普段から定期的に取り組んでいる飲食店とのコラボにもより力を入れていきたい。

・今まで以上に広報活動に力を入れていきたい。SNSの更新頻度をもっと上げて活動内容をもっと知ってもらおう。また、SNS以外にもTVや新聞に取材をしてもらうことでより幅広い人に匂むすびの存在、活動を知ってもらおう。